

(一財) ポケモン・ウィズ・ユ-財団と連携した観光誘客の取組 (①『ポケふた』の設置)



- ・県は (一財) ポケモン・ウィズ・ユ-財団と能登復興支援のため包括連携協定を締結 (R6.7)
- ・(株)ポケモンの協力のもと、ポケモンのマンホール蓋『ポケふた』を能登6市町に1枚ずつ寄贈 (4/29一般公開)

『ポケふた』のデザインと設置場所

観光戦略課 076(225)1543

【珠洲市】	【輪島市】	【能登町】
 <p>見付海水浴場 ニンフィア ラブカス</p>	 <p>道の駅輪島 (ふらっと訪夢) ゲッコウガ ダルマッカ</p>	 <p>柳田植物公園 ロゼリア メテノ ハスポー</p>
【穴水町】	【七尾市】	【志賀町】
 <p>穴水駅 カビゴン プラスル マイナン</p>	 <p>わくらポケモン足湯 (湯っ足りパーク) ニョロトノ ギャラドス ニョロモ</p>	 <p>世界一長い ベンチ カイデン サクラビス</p>



- 『ポケふた』設置場所には、ポケモンファンの誘客に繋がる観光スポットを順次整備
- 県観光連盟のデジタルマップなどで情報発信を行い、ポケモンファンを能登に呼び込む

『ポケふた』付近の観光スポット

【珠洲市】

「ニンフィア with LOVE」
モニュメント(R7.8.29~)



【穴水町】

穴水駅舎に新たなポケモン
装飾を追加 (4/28公開)

※画像はイメージ



のと鉄道 POKEMON with
YOUトレイン(R6.8.1~)

【七尾市】

「わくらポケモン足湯」が
オープン (5/12正午)

※画像はイメージ



※画像はイメージ

「能登起業チャレンジ応援プロジェクト」I DO NOTO BASEの供用開始



- ・能登で起業する方や地域課題の解決に取り組む方が長期滞在するための施設「**I DO NOTO BASE**」
(**宿泊棟20棟、共有棟1棟**)が4月20日に完成【供用開始に先立ち、4月24日に報道向け内覧会を実施】
- ・公募の結果、**第1次入居者12名**が決定し、4月28日から**順次入居開始**
- ・地域おこし協力隊による起業に向けた伴走支援や、起業促進補助金により入居者を支援
- ・**入居者の第2次募集を4月24日から開始**（センターHPで募集）

施設名

I DO NOTO BASE

のとマルチセクター・ダイアログ(経済同友会主催)のコンセプト「I DO NOTO and YOU?」を取り入れ、起業や復興の活動拠点、プロジェクトのベースであることを示す

運営

能登官民連携復興センター

入居者内訳

12名（一般10名、学生2名）（県外出身10名、県内出身2名）

事業展開予定

**物流販売業4名、宿泊業2名、建築業1名、
漁業1名、人材育成2名、復興支援2名**



のと里山空港敷地内



宿泊棟 20棟
(15㎡/棟)



共有棟 1棟
(交流スペース、ランドリーなど)



産業政策課
創造的復興推進課
076(225)1981

・ロックユニット「COMPLEX」などからの寄附金(約13億円)を活用する「能登復興支援事業」(二次公募)の助成先として、**重点支援枠1件、小規模枠5件の計6件を追加決定**

- 公募期間：令和7年7月22日～9月24日 ※応募総数123件(重点支援枠36件、小規模枠87件)
- 支援枠：【重点支援枠】原則、3年間で最大1億円、【小規模枠】原則、2年間で最大2千万円
- 今年1月に先行して決定した3件(小規模枠)と合わせて、計9件・総額約2億円の助成

・取り組みの実現に向け、能登官民連携復興センターが実施団体に伴走し、活動をサポート

① 新たな冷蔵技術設備の導入による能登水産品の付加価値向上事業 (石川県漁業協同組合 西海支所)

重点支援枠

- ✓ 低温・高湿度により、新鮮なまま長期間保存することができる**新技術の冷蔵設備「ZEROCO」**を導入し、**能登の水産品を新鮮なまま、安定して供給できる体制**を構築
- ✓ また、東北の食の復興に取り組んできた「(一社)東の食の会」とも連携し、**ブランド化や販路拡大等**にも取り組む



ZEROCOイメージ



能登の水産品

② 子どもの遊び場と子育て世代の交流拠点 (御祓地域づくり協議会)

- ✓ 七尾市中心部の御祓川沿いに、**子どもたちや子育て世代が集まる交流拠点**として、コンテナを活用したカフェや幼児用遊具、芝生エリアを整備
- ✓ 近隣の商店街や児童館とも連携し、**子育て世代が交流できるような様々なイベント**などを開催



整備イメージ

③ 本町はしっこあそび場プロジェクト (はしっこほんまち)

- ✓ 輪島市本町の朝市通りで**地域内外の様々な世代が集い、交流することができる拠点として集会場**を整備
- ✓ 整備の段階から、遊具やベンチの制作などを**ワークショップ**として**地域住民が参画**するほか、完成後も様々な交流イベントを開催するなど、地域に愛され、開かれた場となるよう創り上げていく



整備イメージ

④ 能登の里山里海の循環をつくるVENTURE FOR NOTO (株式会社 御祓川)

- ✓ 担い手不足に悩む能登の企業を支援するため、全国の企業等から若手人材を能登の企業に派遣し、1年間、新規事業の開発など各社の復興プロジェクトに従事する仕組みを構築
- ✓ 派遣された人材の育成にもつながるよう、研修やメンタリングなどのサポートを実施



⑤ 育てる・交わるオーガニックビレッジ上黒丸 (一般社団法人 紡ぐ学校上黒丸)

- ✓ 広大な棚田を有する珠洲市上黒丸地区で、被災した古民家を修復し、そこを拠点に、県内外の農業に興味のある方やボランティアの方々などが地域住民から有機農業を学び、実践していく場を構築
- ✓ 地域内外の様々な人材が交流しながら、被災した棚田を蘇らせ、有機農業を通じた新たなコミュニティを構築



改修予定の古民家

⑥ キャンドルがつなぐ能登の復興支援 (一般社団法人 LOVE FOR NIPPON)

- ✓ 毎月1日に、仮設住宅や公民館などで復興への願いをキャンドルに灯す交流イベントを実施
- ✓ また、多くの方々に能登の今を知ってもらう機会として、能登や東京で、スポーツ大会や音楽ライブ、飲食店の出店や物販などの復興支援イベントを開催し、継続した支援を呼びかけ



キャンドルナイト

「いしかわ型復興住宅」モデルハウス完成見学会の開催



- ・被災者の住宅再建を支援するため、地震に強く、コンパクトでコスト低減に配慮した「いしかわ型復興住宅」を実際に見て、触れて、確認できるモデルハウスを輪島市・七尾市の3地区に建設、5月5日、6日、8日に完成見学会を開催
- ・完成見学会と併せ、**住まいの再建相談会を開催**
→ 仮設団地の集会所等での出張相談会も、月1～2回程度実施(第1回：4/26@輪島市町野第2団地)

モデルハウスの概要

各地区で「単身・夫婦タイプ」「ファミリータイプ」のモデル住宅を1棟ずつ整備
(輪島市2地区、七尾市1地区で計6棟)



イメージ図

単身・夫婦タイプ



イメージ図

ファミリータイプ

開催日時および場所

地区	日時	場所
輪島	5/5(火祝) 10:00～16:00	輪島市河井町 (河井小学校横)
	5/6(水祝) 10:00～16:00	輪島市門前町 (道下仮設住宅隣接地)
七尾	5/8(金) 10:00～16:00	七尾市万行2丁目 (万行仮設住宅近接地)



▲完成見学会の
参加申込はこちらから

建築住宅課 076(225)1777
生活再建支援課076(225)1988